



6月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(水) 健康づくり教室① 午後1時～2時30分〈公〉
2日(木) ゴールドスポーツ教室① 午後1時30分～3時〈公〉
3日(金) 着衣水泳体験会 午後6時30分～7時30分〈温〉
4日(土) 津別小学校運動会
5日(日) **【休日当番病院】** 津別病院 ☎76-2121
8日(水) 健康づくり教室② 午後1時～2時30分〈公〉
9日(木) ゴールドスポーツ教室② 午後1時30分～3時〈公〉
10日(金) 寿大学【学長杯PG大会】〈ふ〉
わんぱく学級④ 午前10時～11時30分〈役場中ホール〉
水中エアロビクス教室① 午後7時40分～8時20分〈温〉
11日(土) アソビバ! つべつ【かかしづくり】〈公〉
12日(日) **【休日当番病院】** 美幌 田中医院 ☎73-2913
15日(水) 健康づくり教室③ 午後1時～2時30分〈公〉
16日(木) ゴールドスポーツ教室③ 午後1時30分～3時〈公〉
17日(金) よろず相談 午後1時～3時〈役場中ホール〉
水中エアロビクス教室② 午後7時40分～8時20分〈温〉
18日(土) わんぱく学級⑤ 午前10時～11時30分〈役場中ホール〉
19日(日) **【休日当番病院】** びほろ耳鼻咽喉科クリニック ☎73-3900
22日(水) 健康づくり教室④ 午後1時～2時30分〈公〉
23日(木) ゴールドスポーツ教室④ 午後1時30分～3時〈公〉
24日(金) わんぱく学級⑥ 午前10時～11時30分〈役場中ホール〉
寿大学講座④【観光】 午前10時～正午〈公〉
水中エアロビクス教室③ 午後7時40分～8時20分〈温〉
26日(日) **【休日当番病院】** 美幌町立国保病院 ☎73-4111
27日(月) 乳幼児相談会 午前9時～11時〈健〉
30日(月) ゴールドスポーツ教室⑤ 午後1時30分～3時〈公〉



令和4年4月末現在

() は前月比

人口 4,281人(+5) 世帯 2,216戸(+7)
男性 2,096人(+2) 女性 2,185人(+3)
高齢化率 45.32% 1,940人

メール配信システム「ささえねっと @つべつ」への登録をお願いします!

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。
ぜひ登録をお願いします。

メールの登録方法

①QRコード
から登録



②t-tsubetsu@sg-p.jp
(メールアドレス)を入力
し、空メールを送り登録

LINEの登録方法

QRコード
から登録



※詳細は、町ホー
ムページをご覧
ください。

【186】 まちなか再生事業(6)

地方創生の幕開けを前にした平成26年夏、長く津別町で合宿している筑波大学ラグビー部部長に、町の再生に協力していただける先生の紹介を依頼した。間もなくしてシステム情報工学研究科の大澤先生が紹介され、研究室の大学院生とともに打合せに来町された。これが現在進めている「まちなか再生事業」の出発点である。

たてよこプラス



町長 佐藤多一

以後、津別高校生とも連携し、さまざまなデータを分析して町の方向性づくりに関する研究が3年間続いた。そして、初年度の研究成果は、国の地方創生本部が募集したアイデアコンペで、石破大臣から最優秀賞を授与された。平成27年3月には、若者世代を中心にまちづくりを考えよう、水卜隆さんを会長に「まちなか再生協議会」が発足した。まずは、1年ほど町民にも参加を呼びかけ勉強会が続いた。「建築・ストックを活用して人の流れを変える」「コンパクトシ

ティ、津別で考える小さな拠点」「高齢者住宅の事例からまちなか居住を考える」「歴史まちづくりは津別で可能か」などをテーマに、筑波大学の先生たちが次々と来町され、学びの場を提供していただいた。また、大学院生によるゼミ合宿や発表会、Jリーグ鹿島アントラーズ社長もゲスト出演した「まちなか再生キックオフシンポジウム」など、多彩な活動を展開してきた。

こうした流れを踏まえ平成30年、「津別町複合庁舎建設等まちなか再生基本計画」が策定され、その後、議会特別委員会、図書館建設検討委員会、市街地総合再生基本計画策定委員会・推進協議会などが連続して設置され今日に至っている。これにまちづくり懇談会や住民説明会、さらに町民意向調査などを含めると、この8年間で一人分の会議資料等は恐らく1mほどになるのではないだろうか。町民の皆さんには、できる限り情報を提供してきただけであり、これからも